

「全身麻酔抜釘術」で手術を受けられる患者さんへ

入院から退院までの予定表

※この予定は、あくまでもおおよその目安です。個々の患者さんの入院前の身体能力・体調などにより、手術後の経過はそれぞれ異なります。この表より達成度が遅れると、治りが悪いということではないことをご了解下さい。なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフに御相談下さい。

様

性別：男性・女性

年齢： _____ 歳

患者番号： _____

主治医： _____ 医師

2015年3月改訂
2013年6月作成

	月 日 入院時(手術前日)	月 日 手術当日(術前)	月 日 手術当日(術後)	月 日～月 日 術後1日目～2日目退院	
普通の経過	手術に対する心身の準備を整えます。		吐き気がなく、過ごせます。 痛み止めを使用して、疼痛コントロールが出来ます。 創部の状態が安定しています。	日常生活の注意点が分かります。	
診察 処置 投薬 治療	<p>当院や他院で処方されている薬剤をすべてを持参して下さい。 入院時、看護師が確認します。</p> <p>手術が午前中の方は、夕方に手術する部位を広い範囲で毛を剃ります。</p> <p>麻酔科医師の診察</p>	<p>手術が午後の方は午前中に手術する部位を中心に広い範囲で毛を剃ります。 看護師が点滴を行います。</p> <p>胃を保護する注射 手術室にて抗生剤の点滴を行います。</p>	<p>痛いときは痛み止めを使用します。</p> <p>点滴を翌朝まで行ないます</p> <p>手術後に抗生剤の点滴を行います。</p>	<p>ガーゼ交換を行います。</p> <p>患者さんの状態に応じて、点滴を行います。</p>	<p>ガーゼ交換を行います。 防水性のフィルムドレッシングに変更します。</p>
説明 指導	自宅での生活を、差し障りのない程度に聞かせて頂きます。 手術前の流れや注意事項の説明をします。		<p>医師</p> <p>手術のあと医師の説明があります。</p>	必要時ガーゼ交換の指導を行ないます。 看護師が退院後の生活について説明をします。	
トイレ	便秘気味のときは相談して下さい。	手術までは点滴スタンドを押しなからトイレに行くことができます。	<p>ベッド上で尿器・便器、またはポータブルトイレを使用させていただきます。尿の管が入る場合もあります。</p>	医師の指示に応じてトイレに行くことができます。	
安静	<p>制限はありません。</p>		<p>ベッド上安静です。</p>	医師の指示に応じて動くことができます。	
食事	<p>夕食は召し上がれます。</p> <p>午後9時以降は、食べたりしないで下さい。水分のみ摂ることが出来ます。</p>	<p>麻酔科の指示により手術開始の○時間前までは水分を摂ることが出来ません。それ以降は絶飲食です。</p>	<p>看護師</p> <p>お腹が動き出したら飲水し、その後吐気・嘔吐がなければ、食事が出来ます。</p>	<p>医師の指示に応じて食事が出来ます。高齢の方は軟らかい食事から開始することがあります。</p>	
入浴	手術の前日なので、病棟でシャワーまたは、入浴してください。		<p>入浴できません。</p>		<p>医師の指示に応じて、体を拭いたり、シャワーを利用することができます。</p>